

情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング  
 ○活用状況調査集計結果 H31.1.1～R1.6.30分

《所属機関》

種別	(n=152)			(n=159)			(n=165)		
	H31.1.1～R1.6.30分			H30.7.1～30.12.31分			H30.3.26～30.6.30分		
	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)
① 入院医療機関	25件	18件	72%	27件	17件	63%	27件	17件	63%
② 居宅介護支援事業所	105件	49件	47%	105件	56件	53%	106件	57件	54%
③ 包括支援センター	10件	9件	90%	10件	9件	90%	10件	9件	90%
④ 訪問看護	22件	7件	32%	21件	8件	38%	21件	13件	62%
⑤ 短期入所生活介護	31件	7件	23%	30件	10件	33%	30件	8件	27%
⑥ 短期入所療養介護	10件	0件	0%	10件	0件	0%	10件	0件	0%
⑦ 特定施設入居者生活介護	14件	9件	64%	14件	7件	50%	14件	5件	36%
⑧ 小規模多機能型居宅介護	20件	6件	30%	20件	3件	15%	19件	7件	37%
⑨ 認知症対応型共同生活介護	49件	18件	37%	48件	16件	33%	48件	19件	40%
⑩ 地域密着型特定施設入居者生活介護	15件	5件	33%	15件	6件	40%	15件	8件	53%
⑪ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	5件	3件	60%	5件	2件	40%	5件	1件	20%
⑫ 看護小規模多機能型居宅介護	5件	1件	20%	5件	1件	20%	5件	1件	20%
⑬ 介護老人福祉施設	17件	11件	65%	17件	11件	65%	16件	7件	44%
⑭ 介護老人保健施設	8件	4件	50%	8件	3件	38%	8件	2件	25%
⑮ 介護医療院	3件	0件	0%	1件	0件	0%	1件	0件	0%
⑯ サ付・有料	79件	5件	6%	75件	10件	13%	73件	11件	15%
合計	418件	152件		411件	159件		408件	165件	

(1) 貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。

項目	H31.1.1～R1.6.30分		H30.7.1～30.12.31分		H30.3.26～30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① はい	82件	54%	77件	48%	67件	40%
② いいえ	70件	46%	82件	52%	97件	59%
③ 未回答	0件	0%	0件	0%	1件	1%
合計	152件		159件		165件	

はい, 54%

いいえ, 46%

②いいえの理由。

項目	H31.1.1～R1.6.30分		H30.7.1～30.12.31分		H30.3.26～30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
■活用していないとの回答のうち	70件		82件		97件	
① 機会がない	16件	23%	17件	21%	39件	40%
② 今後使用予定	2件	3%	7件	9%	10件	10%
③ 準備ができていない	10件	14%	4件	5%	7件	7%
④ その他	36件	51%	43件	52%	31件	32%
⑤ 未回答	6件	9%	11件	13%	10件	10%

今後使用予定, 3%

準備ができていない, 14%

機会がない, 23%

その他, 51%

未回答, 9%

②いいえのうち、その他の理由。

項目	H31.1.1~R1.6.30分	
	受取件数	割合
■その他の回答のうち	36件	
① 既存の書式を利用	32件	89%
② 電子カルテで管理している	1件	3%
③ その他	3件	8%

電子カルテで管理している, 3%

既存の書式を利用, 89%

その他, 8%

(2) (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア 平成31年1月1日から令和元年6月30日までの期間で、何件の「サマリー」を作成されましたか？

- ・最大作成件数は672件
- ・1機関の平均活用件数は16件

イ どのような機会に作成し、活用していますか。(複数回答あり)

項目	H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入院(所)時	67件	66%	63件	70%	62件	90%
② 退院時	16件	16%	10件	11%	3件	4%
③ 転院時	2件	2%	2件	2%	1件	1%
④ その他	11件	11%	15件	17%	1件	1%
⑤ 未記入	6件	6%	0件	0%	2件	3%
合計	102件		90件		69件	

ウ どのくらいの頻度でお使いですか。(複数回答あり)

項目	H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入退院(所)支援のたび毎回作成	42件	55%	34件	38%	36件	54%
② 全件では作成していないが、対象者を選定(または限定)して作成	28件	36%	43件	48%	22件	33%
③ その他	7件	9%	13件	14%	9件	13%
合計	77件		90件		67件	

入退院(所)支援のたび  
毎回作成, 55%

全件では作成していないが、  
対象者を選定して作成, 36%

その他, 9%

(3) 「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

項目	H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① あり	22件	14%	28件	18%	30件	18%
② なし	82件	54%	77件	49%	74件	45%
③ 未回答	48件	32%	53件	34%	61件	37%
合計	152件		158件		165件	

あり, 14%

なし, 54%

未回答, 32%

## ○見直し等の意見（抜粋）

### 《医療機関》

- R1.7.4サマリーを活用するようセンター内で再周知しております。継続したアンケート調査や活用周知が必要と思います。是非活用させていただきます。
- システムに導入できれば活用したい。
- 応用ツールについては病院や在宅での治療等の経過、入退院入退所時の状況、入院入所に至った経緯、生活状況や介護状況、ご家族の状況などは⑱に記載していますが、項目が無い為項目を作成し記入することもあります。
- 当院では『はこだて医療・介護連携サマリー』の一部を活用し（許可を得て）運用しています。転院及び施設退院の方全てに使用しています。
- 医療機関に提出する情報提供としては問題はないと思います。
- 入院した利用者の状況にもよりますが、医療機関でMSWが対応しているケースでは活用します。しかし、病棟Nsとの間では提出するか？悩むことがあります。
- 記入する人によっては情報が不足してしまっていることがあると思うので応用ツール⑲で追加するなどして、経過がわかる項目があればよいと思います。
- 最終入浴、最終排便を書く欄があればいい。
- 「～サマリー」の書式で情報をいただくことがありとても詳しく状況把握しやすいのですが、使い慣れた施設の書式があるためなかなか切り替えるタイミングがありません。また、基本ツールの医療情報欄ですが、3行は少ない印象です。
- 食事摂取困難でない場合、食事の内容について書くスペースがあれば良いと思います。
- 以前、当院へ転院された方が、利用されていた施設で使用しており、受け取る側だったが慣れていない事と枚数が多い事、文字が細かい事で情報収集に時間が掛かった。
- どのくらい活用が進んでいるのか調査と共に結果（前回集計分）も欲しい。
- この活用でどのくらいの連携が図れているのか知りたいです。
- 毎回ではないが、入院時主に長期化の可能性があるときに作成。
- 医療的にかなり高度な詳しい情報の記入が求められるページもあるため、使用に正直ためらってしまう点がございます。
- 作成したことがない為どちらともいえない。
- 医療機関に提出する情報提供としては問題はないと思います。
- 在宅で使用するにあたり連絡先が重複、別紙記載があり慣れないためか入力、見づらい感があります。
- サマリーを作成した方が医療機関でも分かりやすいのかと思うのですが、新たに作成することを考えるとフェイスシートを使用してしまいます。
- ADL（基本ツール）の部分ですが具体的な状態や支援内容（ズボンの上下おろしはできるなど）が記載できると良いと思いました。
- 使い慣れて活用しやすいです。
- 事前にわかっている入院ではなく、緊急入院ばかりだった為、アセスメントを持参する方が早くサマリーを使用できていません。日頃から準備が出来れば良いのですが…。
- 提供先の病院側がこのサマリーを使っていないため、新たに作成しても情報共有できないため、独自の書式のサマリーを使うほうが多くなりました。
- 訪問看護など他事業所の情報を取りまとめてから送付することがなかなかできていません。事業所が別様式を使用している等、急ぎのタイミングが合わない等。
- 枚数が多い。基本情報も作り直す手間がかかる。
- わりとHPからもバラバラの書式で情報提供がなされていると感じます（HPのシステムが各HPによって違うのだと知りました）。
- 基本ツールの基本情報等、医療情報等とツール②の家族構成、連絡先の情報を提供する機会が多いが使いにくい。
- 包括については基本情報書と重複する内容が多くメリットより労力が大きい。
- エクセルが使いがづらい、文字制限（エクセル）あり、ワードの方が良いところがある。（職員からの各々の意見です）
- 基本ツールについて既往歴があると助かります。
- 作成を確認したときに『いりません』という急性期医療機関がありました。退院時にサマリーを求めるため情報提供することは必要と考えていましたが、転院調整が生じなければ不要との見解でした。一応ご報告です。
- 患者像がつかみにくい。